

平成 15 年度第 2 回自動車整備技能登録学科(口述)試験

[一級小型自動車]

16. 5. 9

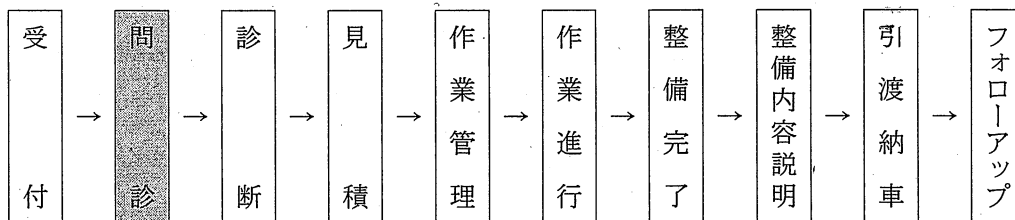
問 題 用 紙

[注意事項]

1. 問題用紙と問診用紙は別になっています。問診用紙には、受験番号及び氏名を該当欄に記入
しなさい。
2. 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰りなさい。

問題 1. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「問診」を実施しな
さい。

また、問診終了後に試験委員が質問するので口頭で回答しなさい。



整備対応手順の流れ

[情報]

ゴトウ氏が、「異音が出るようになった。」という不具合の整備を依頼するために、自動車に
乗って整備工場を訪れた。

1. ゴトウ氏は、自宅から 10 km 離れた会社に自動車通勤している。
2. 自動車に関する情報

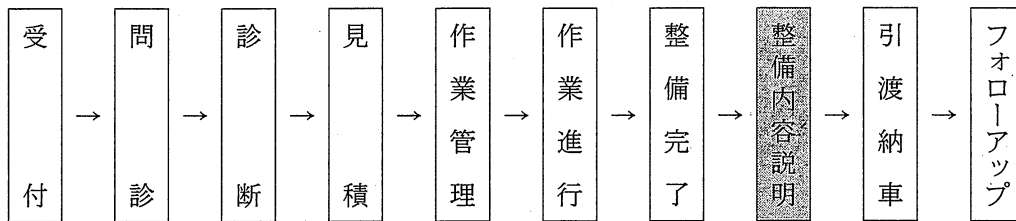
初度登録年	平成 12 年 7 月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1.5 ℓ
駆動方式	前輪駆動 (FF)
トランスミッション	オートマチック・トランスミッション
総走行距離	40,000 km
主要装備	油圧式パワー・ステアリング オート・エアコン, ABS

(裏面に続く)

問題 2. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに別添の点検整備記録簿の記載内容から「整備内容説明」を実施下さい。

また、試験委員(お客様)の質問にも口頭で答え下さい。

なお、試験の都合上、点検整備記録簿に記載された点検良好の箇所、整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。



整備対応手順の流れ

〔情報〕

タナカ氏から、整備工場に「最近、ブレーキを踏むと前の方から異音がする。」という不具合に加え、継続検査後1年目の「定期点検整備」と「日常点検整備」の依頼があり、必要な点検整備作業を行った。

これまでに得た情報及びこれまでにを行った点検整備作業は、次のとおりである。

1. 車の使用環境

タナカ氏は、1年前に引っ越してきたサラリーマンで、車は休日以外はほとんど使用せず、日常は奥様が5 km離れた町の駅へ、家族の送り迎えと買い物に使用している。

また、タナカ氏の住んでいる町は山間部に位置しており、自宅から駅までの途中には高い峠があり、走行距離の半分以上は上り・下りである。

2. 自動車に関する情報

初度登録年	平成12年5月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	2.0ℓ
駆動方式	前輪駆動(FF)
トランスミッション	オートマチック・トランスミッション

3. 点検整備作業

- ① 定期点検整備及び日常点検整備(作業内容は、別添の点検整備記録簿のとおり)。
- ② 前輪のブレーキ関係部品を点検した結果、パッドが摩耗してウエア・インジケータがロータと接触していたため、部品を交換した。
- ③ エンジン・オイルとオイル・フィルタはご用命により交換実施。

注：シビアコンディションに該当している説明と、点検結果で必要な部品交換はタナカ氏に連絡して了解を得てから行った。

平成 15 年度第 2 回自動車整備技能登録学科(口述)試験

〔一級小型自動車〕

16. 5. 9

問 題 1. 問 診 用 紙

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

【注意】 この問診用紙はメモとして使用しなさい。採点の対象には致しません。^{試験}「~~問題1~~」終了時に試験委員に提出すること。